

開催要項

日時・会場

東京会場
2018年2月7日(水)
株船井総合研究所 五反田オフィス
〒141-8527
東京都品川区西五反田6-12-1

JR「五反田駅」
西口より
徒歩15分

大阪会場

2018年2月9日(金)
株船井総合研究所 大阪本社
〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10
船井総研 大阪本社ビル

地下鉄御堂筋線
「淀屋橋駅」
⑩番出口より
徒歩2分

開催時間

10:30
17:00
受付10:00～

受講料

一般企業

税抜 30,000円 (税込32,400円) / 一名様

会員企業

税抜 24,000円 (税込25,920円) / 一名様

※ご入金の際は、税込金額でのお振込をお願いいたします。

●受講料のお振込は、開催日の1週間前までにお願いいたします。 ●ご参加を取り消される場合は、開催日より3営業日(土・日・祝除く)前の17時迄に電話にて下記申し込み担当者までご連絡ください。 ●会員企業様とはFUNAIメンバーズPlus(無料お試し期間は除く)、各業種別研究会にご入会中の企業様です。

お申込方法

下記のFAX送信用お申込用紙をご利用ください。
お申込いただきました後、郵便にて受講票と会場の地図をお送りいたします。万一周間前までにお手元に届かない場合は、下記担当者までご連絡ください。

お振込先

下記口座に直接お振込ください。
お振込先 三井住友銀行(0009)近畿第一支店(974)普通 No.5785953 口座名義:カ)フナイツウゴウケンキユウシヨ セミナーグチ
お振込口座は当セミナー専用の振込先口座でございます。 ※お振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

お問合せ

明日のグレートカンパニーを創る

株式会社 船井総合研究所

TEL 0120-964-000 (平日9:30～17:30)

お申込専用 FAX 0120-964-111 (24時間対応)

●申込みに関するお問合せ:猪井・時田 ●内容に関するお問合せ:田辺

年末年始の休暇のため、12月28日正午から1月8日まで電話がつかなくなっております。ご迷惑をお掛けいたします。
1月9日以降にご連絡いただきますようお願いいたします。なお、FAXは24時間受け付けております。

※受講票の発送をもってセミナー受付とさせていただきます。

お問合せNo. S026065 担当 猪井・時田 宛

PDCAサイクル実践セミナー

FAX:0120-964-111

ご希望の会場に✓をお付けください。

☐【東京会場】2018年2月7日(水)

☐【大阪会場】2018年2月9日(金)

フリガナ		業 種	フリガナ		役 職	年 齢				
会社名			代表者名							
会社住所	〒		フリガナ ご連絡 担当者		役 職					
TEL	()		E-mail	@						
FAX	()		HP	http://						
ご参加者 氏名	1	フリガナ		役 職	年 齢	2	フリガナ		役 職	年 齢
	3	フリガナ		役 職	年 齢	4	フリガナ		役 職	年 齢
	5	フリガナ		役 職	年 齢	6	フリガナ		役 職	年 齢

今、このお申し込み用紙を手になされている方は、間違いなく業績アップに真剣に取り組んでいる数少ない方々の1人だと思います。
そんな勉強熱心なあなたは現在、経営状況等にどのようなお悩みをお持ちでしょうか？下記に現状の課題をできるだけ具体的に整理してください。

ご入会中の弊社研究会があれば✓をお付けください。

☐ FUNAIメンバーズPlus

☐ その他各種研究会(研究会)

【個人情報に関する取り扱いについて】

1.申込用紙に記載されたお客様の情報は、セミナーのご案内といった船井総研グループ各社の営業活動やアンケート等に使用することがあります。(ご案内は代表者様宛にお送りすることがあります)法令で定める場合のほか、お客様の承諾なしに他の目的に使用いたしません。

2.お客様の情報管理につきましては船井総研グループ全体で管理いたします。詳しくはホームページをご確認ください。

3.セミナーのご案内時に、いただきました住所・貴社名・部署・役職・ご担当者氏名を船井総研グループが個人情報の管理について事前に調査した上で契約しましたダイレクトメール発送代行会社に発送データとして預託することがございます。

4.必要となる情報(会社名・氏名・電話番号)をご提供いただけない場合は、お申込のご連絡や受講票の発送等ができない等、お手続きができない場合がございます。

5.お客様の個人情報に関する開示、訂正、追加、停止又は削除につきましては、船井総研コーポレートリレーションズ・顧客データ管理チーム(TEL06-6232-0199)までご連絡ください。

【個人情報に関するお問い合わせ】
株式会社船井総研ホールディングス 総務部法務課(TEL03-6212-2924)

※ご提供いただいた住所宛のダイレクトメールの発送を希望されないときは、✓を入れて当社宛にご連絡ください。

ダイレクトメールの発送を希望しません☐

事務処理用コード

成果の出ない原因の8割は内部にある

対 象 経営幹部・管理職リーダー

成果を出すための

PDCA

実践セミナー

計画
PLAN

修正
ACTION

実行
DO

検証
CHECK

「計画なきところに成果なし！」

「検証なくして進歩なし！」

このようなことで困っている

経営者・幹部・リーダーの方に
受講をお勧めいたします

① 指示しないと新しいことをやろうとしない

② 計画はしてもいつも中途半端で止めてしまう

③ なぜうまくいかないのか原因がわからない

④ 現場の社員が本気で取り組まないののでイライラする

⑤ できない理由をあれこれ言って進まない

日程会場

東京

2018年2月7日(水)
(株)船井総合研究所 五反田オフィス

大阪

2018年2月9日(金)
(株)船井総合研究所 大阪本社

主催

明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken
株式会社 船井総合研究所 〒541-0041大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

PDCAサイクル実践セミナー
TEL.0120-964-000 平日 9:30～17:30
FAX.0120-964-111 24時間対応

お問い合わせNo.S026065
担当:猪井・時田 内容に関するお問合せ:田辺

WEBよりお申し込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。)

→ 026065

成果の出ない原因の8割は内部(PDCAサイクル)にある！



PDCAサイクルの実践こそ
マネージャーに求められる
最大の能力である！



いつもお世話になっております。

現場のマネージャーやリーダーの最も重要な役割は、会社から受けた目標を責任を持って達成することにあります。そのためには、**目標達成の仮説**を考え、**具体的な計画(P)**に落とし込み、チームのメンバーを使って**実行(D)**に移し、**成果を検証(C)**しながら、問題点があれば解決策を考え、当初の**計画を修正(A)**し、最終的に目標を達成する、**「PDCAサイクル」**を実行することがポイントになります。これこそ幹部やリーダーに求められる最も重要な能力だと考えております。ところが、中小企業の多くの幹部やリーダーはこのPDCAマネジメントが苦手な人が多いと感じています。

問題の
マネージャー
タイプ

- ① **思いつき型** 計画を立てるのが苦手。思いつきで実行していくのでチームのメンバーが振り回される
- ② **やりっ放し型** P→Dで計画を立て実行はするが、結果を検証しないので同じ失敗を繰り返し、なぜ成果が出ないのか分からない
- ③ **計画先行型** 計画段階であれこれ悩んで、計画は立てるが結局実行しない

家業経営で社長の指示で動いているうちは必要ないのですが、企業へ変わり、**中堅幹部へ権限の委譲**が行われるようになると、現場のマネージャーが思いつき型マネージャー、やりっ放し型マネージャー、計画先行型マネージャーでは会社の目指している目標はいつまでも達成できません。成果の出ない原因の8割は内部要因にあります。

このセミナーはそのような課題のある経営幹部・管理職・リーダーのための勉強会です。是非この「PDCAサイクル」の実践ポイントを学んでいただき、組織に根付かせていただきたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。

株式会社 船井総合研究所 上席コンサルタント 田辺 良吾

PDCAサイクル 実践10ヶ条

- ① 成果の出る戦略はシンプルである。**徹底的に考え抜こう！**
- ② 3W2Hで**具体的行動に落とし込んでこそ**、初めて計画となる。
- ③ **「何のためにやるのか」**
「目標」の前に「目的」を明確にしよう。
- ④ **スピードのある実行こそ成果を生む。**
- ⑤ 実行したら**部下をほめる！**
成果はあとからついてくる。
- ⑥ 検証なくして進歩なし。**KPIをチェック**しよう。
- ⑦ **問題の真因**を見抜け！原因は内部にある。
- ⑧ **「次の一手」**はその場で決める。
即実行しよう。
- ⑨ **メンバーを巻き込め！**
どんどん**本音の意見・アイデア**を引き出そう。
- ⑩ **成功事例の共有**は成果への近道である。



KPI Key Performance Indicators
を検証するしくみ

売上高 = 対象企業 × 訪問件数 ×
見積もり件数 × 決定率 × 単価

売上高 = 客数 × 客単価
= (入店客数 × アプローチ数 × クロージング率)
× (一品単価 × 買上点数)

PDCAサイクル実践セミナープログラム

時間	主な講座内容
第1講座 10:30~12:00	現状の問題点を明確にしよう！ なぜPDCAサイクルが上手く実践できないのか ・PDCAサイクルの基本を学び、現状の問題点を明確にしよう ・去年と同じことをやっていたのでは目標は達成できない ・現場にやらされ感がないか？何のためにやるのか目的が明確になっているか ・「やりっ放し型」では成果は出せない。検証なくして進歩なし！
第2講座 12:10~13:00	計画(PLAN) が不十分では成果は出せない！ 成果を出せる仮説と具体的計画を作るポイントを学ぼう ・成果を出せる仮説(戦略、戦術) が明確になっているか ・成果を出せるリーダーはやるべきこと(計画)を絞り込んでいる ・3W2Hで具体的アクションプランに落とし込むポイント ・目標達成がイメージ化できなければ計画が間違っている！
昼食 13:00~13:45 ※昼食はこちらでご用意いたします	
第3講座 13:45~15:15	やりっ放しでは進歩がない！ 計画→実行→検証→修正のサイクルを回すポイントを学ぼう ・検証なくして進歩なし、必ず進捗をチェックする ・成果が上がらない本当の原因は？ ・やりっ放しのマネージャーは成長しない ・現場の本当の問題点を見極めるポイント
第4講座 15:30~16:20	リーダーは口でも引っ張る！ メンバーを納得させ、やる気にさせるコミュニケーション力 ・リーダーの本気と情熱は非言語(波動) で伝わる ・コミュニケーションは“伝わったことがすべて” 一度や二度で伝わると思うな！ ・部下の本音を聞き出す“傾聴の技術”を学ぼう！ ・部下のやる気を引き出すマネジメントのコツとは？
まとめ 16:30~17:00	継続できるしくみを考えよう PDCAサイクル定着化と明日から取り組むべきこと ・現場の「計画」「実行」「検証」をサポートするのが幹部の役割 ・成功事例を共有化するためのしくみ

ご参加者の
声

「PDCAを回せ」とよく言われ、どのようにしてよいのか分からない所があった。今回細かい具体的な内容を教えていただき、今後実行していきたいと思う。また部下にも「週間実行プラン」をやるように指導し、「PDCA」を意識付けていきたい。

食品メーカー 課長

改めて「PDCAとは？」を勉強できた。特に検証の時に成功事例を発表することはとても大事なことだと思った。PDCAはいかに回すかが重要だが、そのためには報告のし易さ、環境を整える工夫が重要だと感じた。

システム会社 マネージャー

計画に対してスタッフ全員で考えることで、やる気や理解が深まり、実行意欲に繋がることを知った。PDCAを回すのはスタッフ全員なので、一人一人とコミュニケーションを取る必要性を感じた。

医療関係 管理者

文字や言葉だけでは分かりづらい事例を、実際にあった内容をもとに聞かせていただき、具体的に分かり易かったです。これまではPDまでは行うものの、CAができていませんでした。成果が出ている出ていないに限らず、CAも行い改善できるようにしていきます。

人材派遣業 マネージャー

PDCAの研修がどの程度自分のためになるのか、当初は疑問を禁じえない思いでおりましたが、大きな間違いでした。取り組むべきPDCAの手法を自らの業務遂行状況に照らして考えた場合、とても参考になり、明日からの業務をどう改善したらよいのか大きなヒントになりました。弊社の幹部にも聞いてもらいたい講義だと思いました。

サービス業 課長

担当講師



(株)船井総合研究所 上席コンサルタント

田辺 良吾

大手流通業のマネージャーを経て、1987年(株)船井総合研究所に入社。入社後は中小流通業の業績改善コンサルティング支援を行う。特に企業の利益体質強化、組織体制、仕組みづくり、粗利改善などの提案を得意としている。2002年より、社員教育に本格的に取り組み、リーダー・店長研修、SV、ブロック長研修、中堅社員研修、若手社員研修、コミュニケーション研修、PDCA徹底研修などを企画主幹する。
「正しい考え方とスピードある実行が成果を創る」をモットーに、幹部社員や中堅社員の意識改革、行動変革に取り組んでいる。中堅社員やリーダーに対する愛情と情熱あふれる研修は多くの経営者の信頼を得ている。船井総研では年間120日の研修プログラムを実施しているベテランコンサルタントである。

出張研修をご利用ください

「リーダーも含め全員に受けさせたい」10名以上の対象者がいらっしゃる場合は弊社からお伺いする出張研修が割安になります。社内で実践したい、定着させたいとお考えの方はお気軽にご相談、お問い合わせください。
「PDCAサイクル実践セミナー」DMを見たお伝え下さい。

☎ 0120-958-270 平日 9:00~18:00
✉ ryougo_tanabe@funaisoken.co.jp
担当 田辺